

高速割引 延長決定！！

横浜市では、現在実施している首都高速道路の夜間割引社会実験について、平成17年7月31日まで引き続き実施します。また、横浜市内～湾岸環八及び空港中央出入口における首都高速湾岸線（横浜地区）割引社会実験においては、平成18年3月31日まで延長することになりました。

実験において、一般道路から首都高速道路への転換等により割引時間帯のETC利用が1日当たり約8,300台増加（約21%増）するとともに、一般道路の騒音が最大3dB低減するなど一般道路の沿道環境改善や渋滞緩和に一定の効果を確認しています。

今後も首都高速道路公団が実施する50万台の料金還元をはじめとした全国で330万台の車載器購入支援や回数券制度の抜本的見直しと首都高速ETC前払割引（期間限定）の実施、更には日本道路公団が実施する早朝夜間割引などETCに関する各種施策の実施によりETC利用者の急増と利用形態の変化が見込まれることから、効果・課題の一層の把握が出来ると思われれます。

（表1、表2、参照）

表1、

・実施期間	平成17年4月1日(金)～平成17年7月31日(日)		
・割引時間	夜22:00から翌朝6:00前まで		
・対象区間	首都高速道路 全線		
・対象車両	ETC無線通行車		
・料 金	東京線	普通車	700円 560円(20%割引)
		大型車	1400円 1120円(")
	神奈川線	普通車	600円 420円(30%割引)
		大型車	1200円 840円(")
	埼玉線	普通車	400円 320円(20%割引)
		大型車	800円 640円(")

裏面に続きます

表 2

・実施期間	平成 17 年 4 月 1 日(金)～平成 18 年 3 月 31 日(木)		
・割引時間	24 時間終日実施		
・対象区間	首都高速道路の横浜市内出入口(他の有料道路等と連絡する場合も含む)と湾岸線の湾岸環八出入口または空港中央出入口との間 (大黒 JCT～川崎浮島 JCT 経由)		
・対象車両	E T C 無線通行車		
・料 金	普通車	900 円(600 円〔神奈川線〕+ 300 円〔東京線〕)	700 円
	大型車	1,800 円(1,200 円〔神奈川線〕+ 600 円〔東京線〕)	1,400 円
	22 時から 6 時前までは、現在実施中の首都高速道路夜間割引社会実験と併用して割引となります。		

首都高速道路の交通容量に比較的余裕のある夜間時間帯の料金を割り引くことにより、一般道路から首都高速道路へ交通の転換を図り、一般道路の沿道環境改善効果や渋滞緩和効果、更には日本道路公団が実施している早朝夜間割引等と連携することによる利用者サービスをより高める料金設定を探るとともに、首都高速道路利用状況などに与える影響等の検証を行うことを目的として、平成 16 年 4 月 27 日から平成 17 年 3 月末まで実施中の夜間割引社会実験の内容を一部変更のうえ、平成 17 年度も引き続き実施します。

これに伴い、首都高速神奈川線の横浜市内から羽田空港(湾岸環八出入口または空港中央出入口)までの区間について、料金割引による横浜方面からの空港アクセスの改善効果に加え、空港利用者の利用指向の変化等による空港内の自動車交通流の変化などを検証します。

羽田空港は、2009 年に国際化が予定されています。横浜市は機能強化される羽田空港へのアクセスを向上させ、横浜市民の皆様や、横浜を訪れる皆様にとって一層安くて便利なアクセス手段を提供できるよう取り組みを進めています。

E T C の効果は？

専用レーンを止まる事なく通過でき、運転操作の低減が図れ安全運転ができると共に、排気ガスの排出量や騒音の低減が図れ、周辺住民への環境負荷を低減できます。

おこのぎ八郎さんを支援する会

横浜市神奈川区反町 1 - 7 - 1

TEL: 0 4 5 (3 2 3) 6 0 0 0 FAX: 0 4 5 (3 2 3) 2 9 7 4

E-mail: g 0 0 8 3 3 @shugiin.go.jp

<http://www.hachirou.com>